

脱原発 2014. 1. 17 首相官邸前金曜デモ行動を行う!



1月17日に「再稼働反対！首相官邸前抗議行動」が行われました。2月9日に行われる東京都知事選挙の大きな争点となっている「原発再稼働の可否」が大きく報道される中、多くの市民や団体が参加しました。

安倍首相は昨日の衆議院本会議で、「化石燃料の輸入の依存度が第1次石油ショック時代より高くなっている現実を考えると、そう簡単に原発を止めた、とはならない。福島第一原発事故を経験し、世界で最も厳しい安全基準に基づいて安全審査を行い、合格した原発を再稼働する判断をする。」と述べ国民の命や声よりも原発を再稼働する＝経済を優先することを明らかにし続けました。国民の命を守らない政府、国会議員は絶対に許すことができない！！

金曜デモは首相官邸前だけではなく、国会前やその周辺のいたる所で行われています。同じ志を持った市民や仲間たちと一体となって声をあげ、あるエリアでは、「原発いらない!」「子供を守れ!」「再稼働反対!」などのシュプレヒコールを、楽器を使いリズムに乗せて声をあげ、ライブハウスに来たような、とても楽しく行動することができました。青年部では定期的に参加していますので、みなさんもぜひ一緒に参加してみましよう!



金曜デモ行動に参加した森川青年部長が朝日新聞から、「脱原発が争点の一つになっている東京都知事選が迫っており、これまで脱原発を訴えてきた人たちの思い」について取材を受け、1月18日の朝刊に掲載されました。

記事⇒「原発は命に関わる問題で生活の根本。都知事選で争点になるのはおかしくない。安倍政権に都民の意思を伝えるチャンス。絵に描いた餅ではダメ。脱原発を実現する具体的な手法を語って欲しい。」

《朝日新聞 2014年1月18日土曜日 第45867号朝刊》